## FXI投影図を利用しての部品保存

部品図に異なる投影図方向の形状を持たせ、適切な方向の部品配置することが出来ます。もちろん、配置された部品 は同じ種類の部品として集計されます。

- 1. 新規で図面を開きます。(投影図レイヤセットがない状態でしたら、図面枠はあっても、なくてもどちらでも可)
- 2. 部品化したい形状を作図します。
- 3. 投影図を作成します。

部品図面を作成する為に投影図を作成します。[投影図]-[新規]でまず平面図、正面図を定義しましょう。

🖬 GADSUPER FX II が日本日本シナル図面 GSD 🛛 👔 🗃 🍓 A 銀 🔮 🥔	🙁 CAPS 🗧 🗖 🔀
■ ファイルE)表示(1) 投影図(B) 作い(C) 編集(E) 寸法(D) 文字(J) 部品(P) 計測(M) 設定(S) ツール(T) ウィンドウ(M) ヘルプ(H)	Ð
) 12 🗃 🖬 💐 /	
自動 - 写 - ・・補助線 - 一ペン7 - ベクトル - 4周紙 - 正面図 [1/1] - 副 圖 4 111 (1 ) 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
た側本図	<ul> <li>▲ 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</li></ul>
	M
72 15	8 61
	a 🔁 🔎 🕅 💐 👀 18:28

投影図			
名称: 種類: 投影方向:	平面図 投影図 平面図		
参照データ名:			
参照データバス:			
縮尺 縮尺(2): [	1	/ 1	
回転 投影図の回転(⊻	): Odeg	\$	レイヤ設定心…
☑原点表示(R)	原点設定(0)		
	ок	キャンセル	ヘルゴ(王)

投影方向を選択すると、名称欄には自動的 に同じ名称が入力されます。 ※ 名称には重複名称は使用できません。 ※ 任意で名称をつけることもできます 4. 部品図面を登録します。[部品]-[作成]-[部品図面保存]を選択します。

部品再性入力 部品名(N) 六角穴付きボルトM10	部品名は部品集計される名称となります
呼び     M10       サイズ     30       呼び、サイズ項目は       部品集計され、集計       項目は追加可能です	入力値は履歴を記憶しま すので、前回入力した数値 が表示されます 自動生成ボタンをクリッ クしてください。 ※任意に部品 ID を決める 事もできます
部品IDの 六角穴付きボルトM10,M10,30	✓ 自動生成 / OK キャンセル

5. 部品図面名称(ファイル名)を登録します。

ファイル名は同一フォルダ内には同じ名前は追加できません。(上書きされますので注意してください) また、ファイル名はわかり易いものにすると部品図面ファイル指定するとき便利です。

図面の保存							
保存する場所型:	🔁 古井編集	•	+ 🗈 🖶	III - 1		12 🙆 🏛 🖪	
		<ul> <li>AirCompress</li> <li>プロマンド用</li> <li>プロマンド用</li> <li>プロポーショナ</li> <li>アロポーショナ</li> <li>小ねじ、CSD</li> <li>電子力タログ、</li> <li>部品登録サン</li> <li>部品登録サン</li> <li>部品登録サン</li> <li>平面図、CSD</li> <li>部品登録サン</li> <li>二、市面ボルトM</li> <li>二、六角ボルトM</li> <li>二、六角ボルトM</li> </ul>	sor3面投影図( 図面3.CSD リレフォント.CSD 図面.CSD CSD ノブル図面.CSD 5D 用.CSD SD 20.CSD 30.CSD	DSD			
ファイル名(N):	六角ボルトM30.CSD					•	保存(S)
ファイルの種類(工):	FXII 図面 (*.CSD)	1	-				キャンセル
							ヘルプ(円)
D:¥DATA¥user¥furu	i¥ANDOR¥設計製造デモデー	-タ¥FXII デモ資料	¥古井編集¥		Ţ		79KB

部品図面名称(ファイル名)を登録完了。

既存図面に部品を配置してみましょう。

ここでは、部品図がいろんな投影方向の形状をもち、いろんな方向や角度、スケールで配置する練習をします。 6. 既存図面を開きます。

- 7. 次に先ほど作成しました部品図面開きます。ここで、正面図、平面図を配置方向を指定します。
- 8. [部品]-[挿入]コマンドを選択、平面図を配置します。 コマンドモードで状況にあったモード設定を選択してください



9. 投影図リストが画面に現れます。配置したい方向を選択します。



2-4 オペレーションバックし、次に正面図を配置します。

部品確認図面	
	投影図選択
	投影図リスト 平面図 止面図 キャンセル

∕ [部品]-[シンボル挿入]の違い

倍率指定したい場合などに使用します。

材料取りありなしの指定が出来ません。集計数の指定が出来ません。

部品の上下順位が指定出来ません。

	現在レイヤ 🔽	ドラッグ表示 💌	ポップインない	•	<b>_</b>	~
▶ 回転角度(1)	D	•	<u>倍率(2)</u>	1		•

※どちらの部品挿入機能でも部品表の集計対象になります。